

全日本入りを目指す 若きポセイドン

長浜北星高等学校 2年
水谷 瞬也さん (西野町)



撮影場所：長浜北星高等学校プール（地福寺町）

“水中の格闘技”と称される水球。水谷さんは、先月タイで開かれたアジアエージ選手権に17歳以下の日本代表として出場。攻守にわたる活躍で、6戦全勝での優勝に貢献しました。「初めて海外でプレーしたので緊張した。外国人選手は体格がよく、当たりが重いのに驚いた」と振り返ります。日の丸を背負い、一緒に戦う同世代のチームメイトと勝利への気持ちを合わせながら「思い切りやってやろう」と自己を奮い立たせ、試合に臨みました。

水球を始めたきっかけは、兄の影響。小学校3年生の時、兄の試合を応援しに行った水谷さんは、たくさん泳ぎシュートを決める兄を目の当たりにして「すご

い」と感じたそう。翌年、兄を追いかけるように長浜スイミングスクールの水球コースに入会。努力を重ね、インターハイ常連校の北星高校へ進学。「攻撃よりも守備が好き」という水谷さんは、守りの要・センターバックで1年生からレギュラーとして活躍。自陣ゴールキーパーの一番近くで守るのが役割。パスカットやアタックを仕掛け、相手の攻撃の芽を摘みます。「イメージどおりの展開になると嬉しい」と話し、攻めるときは、見方が得点しやすいよう献身的に動き回り、存在感を見せます。

練習はハードで、平日は3時間、土日は6時間ほど。疲れをとり、怪我の予防のため、家ではストレッチを欠かさず行

なっています。アジアエージ選手権に出場するメンバーの打診があったことを監督から告げられると、修学旅行の日程と重なっていましたが、水谷さんは迷わず出場を決意。真の「水球人」追求に余念がありません。高校のチームメイトとの絆を大切に、家族の応援や恩師の指導に感謝しながら、巻き足や泳ぎこみなどの基礎トレーニングに励みます。

成長著しい水谷さん。「将来はナショナルチーム『ポセイドンジャパン』に入り、世界で活躍したい。東京五輪にも出場できたら」と夢を語ります。しっかりと前を向き、「どんなときも諦めず、何事も全力で頑張りたい」と意気込む水谷さんの視線は、世界を見据えています。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。
笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。
掲載を希望する人は市民広報課（☎65-6504）まで申込みください。



小八木

佑心ちゃん (平成23年11月生まれ) 右
まほちゃん (平成26年9月生まれ) 左
(八幡中山町)

いつも仲良しの二人！二人の笑顔に
日々癒されています。ありがとね！
ずっと仲良く兄妹でいてね。



小原

祐奈ちゃん (平成26年11月生まれ)
(弥高町)

いつも大きな声で明るくいてくれてありがとう！
これからもすくすく育つてね！
水族館また行こうね！

まちの人口	平成27年10月1日現在	人口 121,283 人	男 59,317 人	女 61,966 人	世帯数 44,794 世帯
	平成27年9月中の異動	転入 214 人	転出 245 人	出生 95 人	死亡 96 人 婚姻 57 件



植物油インキで印刷しています。再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館などの公共施設にも置いています。市ホームページ、スマホからもご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の人は市民広報課まで。